健康いちばん

ろっこう医療生活協同組合　2011年 5月号

神戸市灘区水道筋6−7−11／TEL. 078−802−3424／発行人：村上 正治／編集：広報委員会

●組合員数／19,033人 ●出資金金額／480,933,000円 ●平均出資額／25,268円（2011年4月25日現在）

東日本大震災・支援行動報告

広がる支援の輪、神戸から被災地へ「心つないで」

東日本大震災は発生から2カ月を迎えようとしています。ろっこう医療生協では対策本部を中心に支援行動に取り組み、この間は福島中央市民医療生協と連携して相馬市の避難所や、灘診療所の千葉先生の地元大船渡での支援行動などを行っています。また診療所の窓口や街頭行動などで募金の呼びかけを行い多くの支援募金が寄せられています。復興にむけて継続的な支援の大切さを私たちは阪神淡路大震災の経験から知っています。これからも長く支援の取り組みを進めていきましょう。

第2次支援行動

村上理事長と大倉組合員活動支援担当が福島に入り、相馬市の避難所での診察や炊き出しなどの支援を行いました。また福島中央市民医療生協の理事会に出席し情報交換するとともに、応援のメッセージとビデオレターを届けました。

運営委員さんと一緒に避難所でラジオ体操をリードする大倉さん（右）

第4次支援行動

森本常務と上野組合員活動支援担当が灘診療所の千葉先生の地元大船渡を訪問し、物資の運搬等のボランティア活動に参加するとともに、千葉先生と一緒に大船渡中学校の避難所を訪ね現地のスタッフと意見交換を行いました。

相馬市の避難所で診察する村上理事長

第3次支援行動

大倉さんはそのまま相馬市に入り、旧相馬女子高校の避難所で避難所運営のお手伝いを1週間行いました。大倉さんは阪神淡路大震災当時に烏帽子中学の避難所の運営に関わった経験があります。

支援物資の運搬の手伝いをする森本常務

被災地支援行動・報告集会を開催

この間の支援行動の報告集会を4月23日（土）に原田の森ギャラリーで開催しました。村上理事長からは福島の行動報告があり、避難所での食生活の課題や医療生協が現地で果たしてきた役割などの報告とともに、風評被害に苦しむ農作物の購買運動など今後の支援のあり方などについて提起がありました。（詳細はろっこう医療生協のホームページ http://www.rokko-mcoop.or.jp/ に掲載しておりますのでご覧ください）

千葉先生からは、死者の9割が津波による水死であることや避難所指定していたところまで津波にのまれて被災したことに触れ、今回の災害を地震としてではなく、津波の被害として伝えていくことが大切だと訴えがありました。また、出身中学の「何でもお手伝いします」と書かれた学校新聞を紹介してがんばっている現地の様子も伝えていただきました。

報告集会で被災地の様子をレポートする千葉誠先生

支援募金へのご協力ありがとうございます

4月20日現在お預かりした募金は

228万4698円

そのうち116万8060円を4月1日に医療福祉生協連へ送金しました。引き続き支援募金にご協力をよろしくお願い申し上げます。

灘診療所では連日募金コーナーを設置しました。

《郵便振替募金に寄せられた声》

- ●泣きたいときは泣く!!そしてガンバロウ　みんなでね
- ●日常のささやかな営みがいかに大切…。16年前全国から他県ナンバーの車が来ていたこと、御恩は一生忘れません
- ●毎日テレビをみて心を痛めています。医療の支援これからが重要になるのではと思います。支援のために活動される方も体に気をつけてよろしくお願いします
- ●一日も早く 心から笑える日がくるよう神戸の空から祈っています。

Q 医療生協の募金はどのように使われるの？

A ろっこう医療生協でお預かりした募金は医療福祉生協連（※）を通じて被災した医療生協の支援に充てられます。医療福祉生協連に加盟する6つの医療生協（宮城県の松島医療生協、みやぎ県南医療生協、福島県の福島医療生協、福島中央市民医療生協、郡山医療生協、浜通り医療生協）では多くの被害が発生しています。現地での医療を提供し続けるためにも医療生協への支援を行います。

※正式名称：日本医療福祉生活協同組合連合会（本部：東京都
略称：医療福祉生協連）医療・福祉事業を行う生協の全国連合会

募金の受付は

生協本部および各診療所で受け付けています。
郵便振替もご利用ください
●口座名義：ろっこう医療生活協同組合
●口座番号：00940-2-29687
通信欄に「東日本大震災義援金」と記入してください。東日本大震災の支援行動についてはホームページでも随時お知らせしています。
http://www.rokko-mcoop.or.jp/

いきいき虹の人
～私と医療生協～

1946年生まれ。65才。
2ヶ月に一度病院へ経過観察の為、通院する傍ら写真以外に月3回コミスタこうべの英語教室に通い今を楽しむ。

安積　茂さん（中央支部）

『いきいき虹の人～私と医療生協～』では、毎月一人一人の組合員さんにスポットをあてて、その人の魅力やユニークなエピソードをご紹介していきます。ご期待ください。

この稿の冒頭に先ず、今年2月25日からの3日間、創立30周年記念行事の一環として原田の森ギャラリーで開催された美術展に写真を一点出品させて頂いた事で、開催に御尽力されたろっこう医療生活協同組合関係者各位に対し、そして会場に出向き、写真をご覧頂いた皆様に対して、心より御礼を申し述べさせて頂きます。本当に有り難うございました。

肝臓原発悪性リンパ腫

私は一昨年7月初旬、下腹部の膨らみを知り、7月は週に一度の割合で5つの検査を通院で受け、8月は入院して腹水・胸水の成分検査等の後、下腹部から検体を摘出する開腹手術を受け病理検査の結果、肝臓原発悪性リンパ腫が下腹部の膨らみの原因と判断。9月から翌年2月までの間、21日サイクルで短期入院し8回の抗がん剤投与を受けることとなった。治療を開始するにあたり主治医からは「肝臓周辺でのリンパ腫発症例が稀であるので手探りで治療を進めて行く」と言われた。抗がん剤の成分は腫瘍を退治もするが頭髪の脱毛以外に体内の各種血液成分の働きを低下させてしまう主治医も言う毒である。

治療中の半年間は病院は無論、自宅にいても終日ベッド就寝の生活状態であった。食欲不振、味覚障害、手指の痛み、しびれ等の当初かなり案じた副作用をまったく見る事なく、8回の投与で当初の腫瘍はすっかり消滅した。生命がらみの事であり本当に嬉しく思った。

希望・生き甲斐

さて、私は16年前の震災体験をきっかけとして翌1996年ベテランばかりが所属する8名のクラブに入会し写友活動を開始しました。神戸とか大阪の繁華街のオシャレな様子をレンズで切り取って作品とするという点が特徴のクラブで、新参者まして全くの初心者としての私には分からない事だらけの中スタートしました。それなりに自分にルールを課しました。

一、人の真似は絶対しない
一、撮影現場では人と違う方向に被写体を探す

無意識の内に半年もすると少しずつですが、写真が良い内容に変化してきました。その時から15年近くが経過しました現在、表現能力に変化は無いものの、人的交流の幅が広くなってきた事は事実です。最近として

●8回の入院生活を通じ親しくなった、写真に関心がある看護師数名がクラブ展等写真展会場に出向いてくれます。

●入院病棟廊下の壁面に額装した写真（35・6cm×43・2cm）を一点飾って貰っています。（写真に関心がある入院患者には注目されているようです）

これらは私にとっての〔再発〕〔転移〕に依る入院を想定しての事であり、先の入院が一過性の病で入院したものであったならば私の写真の事は一切、病院関係者の前に紹介しなかった事は確かです。それ程リンパ腫は重みのある病です。

震災体験から、自分の手で希望を見い出そうと始めた写真、これからも生き甲斐として続けていきます。

「雨の旅情」・撮影日時：2011年3月11日午前11時頃・撮影場所：中正紀念堂（台北市内）・初代総統 蒋介石の像を警護する兵士の横顔をスナップした旅の思い出として。

四季のカルテ
診察こぼれ話

灘診療所・所長
髙野　修一

ある日の診察室で。歩いていると身体がふらつく、という患者さん。若い女性だったので、貧血？低血圧？いくつかの病名を頭に入れながらの問診開始。

私「どんな時にふらつきますか？一日中ずっとですか？」

患者さん「いえ、普段普通に歩いているときはどうもないんです。ただ、大阪駅前の、阪神百貨店に行く大きな歩道橋を渡っている時に、いつも身体がふらふらするんです。これって何か病気でしょうか？」

私「…。あそこの歩道橋は結構揺れるんですよ。僕もあの歩道橋を歩くといつも身体がふらふらします。」

別の日。最近朝からしんどい、という患者さん。働き盛りの男性でしたので、色々な病気の可能性を思い浮かべながらの診察。

患者さん「昼過ぎると楽になるのですが、朝は仕事が早く5時起きなんです。朝起きてから仕事に行って、昼休みまでの間、頭はふらつくし身体はしんどくて辛いんです。」

私「例えば睡眠は十分取れていますか？」

患者さん「あの…。どうしても仕事が終わると最近はお酒の量が増えてしまって。夜の1時くらいまで飲んでそれから寝ますね。」

私「とりあえず、お酒の量を減らして、そしてもう少し早めにお酒を切り上げてお休み下さい。それだけで症状は改善すると思いますが…。」

病名（？）、二日酔い。次回の診察では、私の指示を守っていただき大層体調が良くなったと喜ばれていました。

日々の診察を行っていると、色々な不調を抱えた患者さんに出会います。患者さんは、自らの体調に不安を感じ、良くなるための手だてを求めて診療所の扉を叩く（って、今の診療所はどこも自動ドアですが）訳です。私たち医師は、そのような患者さんの訴えに耳を傾け、不調の原因を診断し、改善に向けての解決策を探っていきます。

ただ、日本語というのは良くも悪くも語彙が非常に豊富であり、例えば痛みの表現についても、「チクチク痛い」「ズキズキ痛い」「キリキリ痛い」といった定番ものから、「針で刺したような」「突き上げるような」という比喩系、「どーんと痛い」「じんわり痛い」という若干曖昧なもの、または患者さんによっては「カクカク痛い」「きゅっと来て、時々ジーンとなる」などオリジナルな（？）表現をされる患者さんもおり、私たちは一度その言葉から痛みの程度や性状を推測し（といっても痛みというのは純粋に主観的な感覚なので、本当にこちらの想像が当たっているかは証明が難しいですが）、とにもかくにもいくつかの診断候補をひねり出します。そしてさらなる診察や検査などを通じて、その他の身体の情報を集め、最終的に治療へ向けての方針を決定していきます。幸い現代の医療では、一般的な病気のほとんどに対しては標準的な治療が確立されており、「この診断についてはこの治療」という部分に関しては、手前味噌になりますが、私たちも一定の質の治療方針を提供できているのではないかと自負しております。

そうなると、やはり一番の私達医師の腕の見せ所（？）は、患者さんの症状の訴えからいかに「診断」を導き出すか、になると思います。いまわざわざ「診断」とカッコつきで書いたのは、診断というのは必ずしも、「A＝B であり B＝C。よって A＝C」といった自然科学の証明のようなわけにはいかず、もっと患者さんの個人個人の生活している背景を含めての「判断」そして時には「思いやり」が必要になる事があるのです。

まずは、冒頭の患者さんの例にも挙げましたが、診療所に来られる患者さんが全て「病気」というわけではありません。ただ、例えば最初の例に挙げた患者さんにしても、この方は、「歩道橋で身体が揺れる、つまり歩道橋が揺れているんだ」という思考の道筋ではなく、「歩道橋で身体が揺れる、これは私の身体に何か悪い事が起きているのではないか」と考えたということ、つまり普段からご自身の健康に不安を持ちやすい性格の方ではないか、という推測が出来ます。そうすると、この方に対しては、身体のふらつきについては無事原因解明ができたあとで、もう一言「ところで、その他になにか体調で今お困りのことはありませんか？」と質問を付け加えることによって、普段抱えている身体の不安を聞きだせる可能性があります。

また、二番目の例の患者さんについても、今回のふらつきは二日酔いとしても、今後過酷な仕事で生活習慣病やその他身体の不調を生じさせないよう、何らかの生活改善の手だてについてのアドバイスが必要な方だと思われます。

診療所での診察は、いわば「健康問題の窓口」のようなものだ、と思います。はからずもこの度の東日本大震災の影響で、関西のつてを頼って灘診療所にも東北地方から数人の患者さんが来院されています。これらの方々にも、私達が「診察」という場を通じて、出来る範囲で身体そしてこころの健康の維持に寄与できたら、それもひとつの「復興支援」の形ではないかと考えます。

最後になりましたが、是非皆様も健やかに5月をお迎え下さい。

WHO世界保健デー 全国一斉まちかど健康チェック

▲JR六甲道駅前でのまちかど健康チェックには神戸薬大の学生さんも参加しました。

4月7日は世界保健機関（WHO）が呼びかける〝世界保健デー〟です。

WHOは、世界保健機関憲章によって設立された国連の機関で、「すべての人々が可能な最高の健康水準に到達すること」を目的とし、1948年4月7日に発足しました。

ろっこう医療生協では、4月7日以降、JR六甲道駅前など5ケ所で、まちかど健康チェック、生活習慣チェック、東日本大震災カンパを取り組み、50名以上の血圧チェックと体脂肪チェック、3万円を超えるカンパを集めることが出来ました。

4月5日（火）	12時～13時	JR六甲道駅前
4月7日（木）	14時～15時	小規模多機能とががわ前
4月12日（火）	11時～12時	水道筋4丁目
4月14日（木）	15時～16時	阪急春日野道駅前
4月20日（水）	14時～15時	JR六甲道駅前

▼小規模多機能とががわ前でもはじめての世界保健デーまちかどチェックを開催

「あなたの生活習慣チェックシート」の活用を

全国の医療福祉生協は〝世界保健デー〟の呼びかけに応え、生活習慣の見直しに役立ち、皆様がいっそう健康でいきいき暮らすお手伝いをするために、「あなたの生活習慣チェックシート」を実施しています。回答は全国集計して生活習慣の改善や健康なくらしづくりの政策に役立てます。ぜひ、けんこうクラブなどで活用して下さい。

医療生協の介護サービス①

東雲診療所 通所リハビリテーション

このコーナーでは知っているようで知らない
医療生協の介護サービスについてご紹介していきます。

利用者もスタッフも人にやさしい気持ちになれる場所をめざして。

東雲診療所通所リハビリテーション（デイケア）は東雲診療所の2階で月曜日から金曜日まで、10時から15時までの5時間で実施しています。中央区、灘区にお住まいの方にご利用いただいています。

現在1日の平均利用は15人程度で、アットホームな雰囲気のデイケアで、利用されているのは比較的、介護度の軽い方が多い状況です。

1日の流れは、ご自宅まで送迎車や徒歩でお迎えに行き診療所に到着するとまずあったかいお茶でホッと一息しながら健康チェック。その日が元気か体調が悪くないか確認します。そしてみなさんが揃ったところで唄体操をし、1日のプログラムがスタート。そのあと、頭をつかった脳トレや指先をつかった作業をします。その間に、入浴される方はお風呂へ。11時からは集団体操の時間です。椅子に座ったままで自宅でもできるような体操をします。しっかり身体を動かしてそろそろお腹も空いてきた頃、何やらいい匂いがしてきます。キッチンでボランティアさんが昼食の準備をしてくれています。みなさんも口腔体操で口や舌を動かし昼食の準備をし、12時から昼食です。昼食はクックチルというシステムで、とても新鮮な野菜をはじめ魚やお肉、時にはうどんまでメニューも多彩で利用者さんからは美味しいと評判です。昼食のあとは、リハビリの時間です。常勤の理学療法士が2名おり、熱心に、でも楽しくリハビリをしてもらっています。今、介護の現場で流行のフィットネスクラブにあるような「マシン」はありません。日常生活の中で予防・リハビリをしていただくことを重視し、歩行訓練や気軽にできる筋力トレーニングなどをメインにおこなっています。その他、物療機器によるリハビリ、治療も受けていただきます。それが終わると、レクリエーションの時間です。季節によってもプログラムはさまざま。楽しんでいただけるようにスタッフが日々学習と研究（?）をしています。だから、自然と笑顔あふれ、時には白熱した時間となります。

1日の終わりはみなさんでゆっくりコーヒーブレイクして頂き、最後に唄体操で締めくくり、送迎車や徒歩で安全に自宅までお送りいたします。

日帰りの通所系サービスもさまざまですが、あまり日常生活とかけ離れた時間を過ごされるとかえって疲れたりこともしばしばあります。東雲診療所のデイケアではできるだけ「いつもの生活」「これまで送ってきた時間」を過ごしてもらうことを基本的な考えとし、できることは利用者自身でしてもらい、サポートが必要な方へきちんとご本人やご家族と相談しスタッフが必要なケアをさせていただくことを心掛けています。

今後も商店街に行くついでに立ち寄るという気持ちで利用してもらいご本人に「来て良かった」、ご家族に「利用させて良かった」、「ボランティアしてて良かった」と思ってもらえるような「自然体」のサービス、「医療生協の介護」をめざしていきたいと思います。

虹のギャラリー

「ステンドグラス」
原田の森で展示されたキラキラ班のみなさんのステンドグラスです。

虹のギャラリー作品募集

健康いちばんの虹のギャラリーに掲載する作品を募集しています。
写真、絵画、彫刻、手芸などご自慢の作品でご応募ください。絵画や彫刻などはできれば写真にとって送ってください、難しい場合はご相談ください。

●●● 必要事項を記載のうえ事務局まで送付ください ●●●

お名前、ご住所、電話番号、タイトルとコメント
宛先　657-0831　神戸市灘区水道筋 6-7-11　ろっこう医療生活協同組合
健康いちばん虹のギャラリー係　※メールでの送付も可　niji@rokko-mcoop.or.jp

読者のおたより
～数独パズル・サポーターズアンケートから～

●「神戸から届けよう私たちの心」を読んで、とても怖いなとおもったけど私も何かしたいなと思った。（灘区大石東町 N・12 歳）
●四季のカルテで患者として危機管理の大切さと心構えをわかりやすく経験をふまえて書かれており、自分の身は自分で守らなければならないと痛感した。（灘区桜ケ丘 M）
●毎回いきいき虹の人に登場される方の生き様に力をもらったり、感動したり。楽しみにしています。（灘区記田町 K）
●70 歳になるまで一度も料理を作ったことがないので一度チャレンジしたくなりました。まず台所に立ち洗い物からです、まだまだ先が長いです。（中央区熊内橋通 K）
●「男の料理サークル」は微笑ましいやらおかしいやら、マルハチスーパーを頼りにしている夫にも参加してほしく思います。（上野通 T）
●ビリーバンバンコンサートにお友達数人と参加しました。とても感動、楽しい時間を過ごしました。（灘区鶴甲 K）

平和企画

語り継ごう戦争体験、伝えよう戦争の悲惨さ、平和の大切さを
～私の戦争体験・手記募集～

ろっこう医療生協では今年の平和企画の一環として、組合員の方の戦争体験を集めた文集の制作活動に取り組みます。文集は診療所等に設置するほか、学校や児童館への配布、夏休の子供企画等での配布などを予定しています。戦争・被爆体験を次の世代へ語り継ぎ、平和運動を広げていく活動にご協力をよろしくお願い申し上げます。

《募集要項》
内　容：戦争や被爆の体験を通じて、反戦・平和のメッセージを伝えるもの
文字数：最大四〇〇〇字まで
締　切：六月末日
写真や資料などがあればお預かりいたします。文集の完成後にご返却いたします。寄稿が難しい場合はご相談ください。聞き取り等で対応させていただきます。

お問い合わせ・送付先
ろっこう医療生活協同組合
〒 657-0831
神戸市灘区水道筋 6-7-11
Tel.078-802-3424
組合員活動支援部

おすすめメニュー 野菜たっぷりメニュー

- 肉団子の野菜あんかけ
- キャベツのナムル
- ぜんまいの煮つけ
- ごはん
- すまし汁

エネルギー	528kcal
たんぱく質	15.5 g
脂質	15.1g
炭水化物	80.7g
塩分	4.6g

野菜にはビタミン、ミネラル、食物繊維が豊富に含まれています。1日に必要な野菜の量は約350gです。生で食べるより、煮たり炒めたりすればカサも減り、食べやすくなります。ガンや動脈硬化を防ぐと言われています。野菜をたっぷり摂取し、健康につとめましょう。

【資料提供】ウオクニ株式会社　（灘診療所の給食業務等を委託しています）

数独にチャレンジ！

【ルール】
①あいているマスに1～9までの数字のどれかをいれます
②タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線でかこまれた3×3のブロック（9マスのブロックが9つ）のどれにも1から9までの数字がひとつずつ入ります。
③全部の数字が入ったら　問題の足し算を解きましょう。

6	7			Ⓐ	2	9		
		3	5		4	7		1
1			9	8			5	
	2	9			5		3	
3		4		9		5		2
	6	Ⓑ	7			1	4	
	5		3	4				7
8		1			6	4	Ⓒ	
		7	8	5			6	3

Ⓐ＋Ⓑ＋Ⓒ＝(　　)

前回の答え
19（Ⓐ:7+ Ⓑ:6+ Ⓒ:6）

●ハガキにクイズの答えと「健康いちばん」をお読みになった感想、住所・氏名・電話番号・年齢を書いて送って下さい。
●**送り先**／〒657-0831 神戸市灘区水道筋6-7-11 ろっこう医療生活協同組合「健康いちばん係」まで
●**締切日**／5月末日
※正解者の中から抽選で5名様に図書カード500円分を送ります。

第二四回理事会報告

《二〇一一年四月二三日》

一．東日本大震災への支援活動の件
経過と現状
今後の支援活動
二．2011年度方針および予算の件
三．第27回通常総代会の課題の件
総代選挙結果について
役員改選について
四．第一四半期の活動課題の件
支部活動援助金規定について
教育学習月間について
とががわ地域住民交流室使用料の取扱について
東灘プロジェクトチームについて
五．経営・人事課題の件
六．当面の活動課題について

ろっこう笑和会のご案内

6月8日（水）
午後2時～

会場：なだ組合員集会室
内容：「認知症について」
お話：村上理事長

お申し込みは　医療生協本部まで
078-802-3424

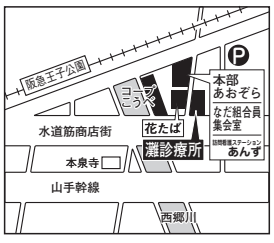
◆あなたの健康を守る医療生協のネットワーク◆　一般診察、健康診断、予防接種、訪問診察、介護保険のご相談などお気軽に最寄りの診療所まで

灘診療所
内科・整形外科・胃腸科
放射線科・外科

通所リハビリテーション「つどい」
電話078-801-6665

神戸市灘区水道筋6−6−3
http://www.nada-cl.jp

入院随時（12床）



受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	
午後 2:30～ 4:30	○	○	○		○		
午後 4:30～ 7:30	○	○	○	○	○		

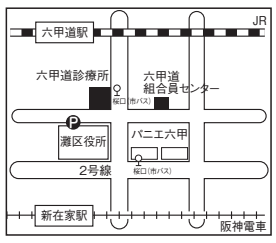
※日曜日と祝日は休診

六甲道診療所
内科
小児科

電話078-811-0555

神戸市灘区桜口町4−5−12
http://www.cl-rokkomichi.com/

9ヵ月乳児健診〈予約制〉



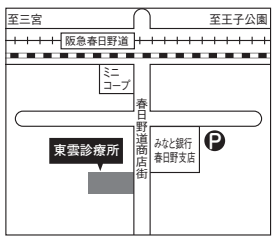
受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	
午後 4:00～ 7:00	○	○	○		○		

東雲診療所
内科・糖尿病内科
リハビリテーション科

電話078-262-7236

神戸市中央区東雲通1−4−24
http://shinonome-cl.jp/

〈介護保険事業〉ケアプラン
通所リハビリテーション
訪問リハビリテーションなど



受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	
午後 4:00～ 6:30	○	○	○		○		

ろっこう医療生活協同組合
〒657−0831 神戸市灘区水道筋6−7−11
TEL 078−802−3424　FAX 078−802−1649
URL:http://www.rokko-mcoop.or.jp/
e-mail nakama@rokko-mcoop.or.jp

お引越時は住所変更届をお願いします。出資金についてのお問合せや医療生協へのご意見、ご要望はこちらまで。

通所リハビリテーション	**つどい**	TEL.078−801−6711
訪問看護ステーション	**あんず**	TEL.078−802−3661
ホームヘルプサービス	**あおぞら**	TEL.078−805−1023
ケアプラン	**医療福祉相談室**	TEL.078−805−6877
小規模多機能	**とががわ**	TEL.078−414−7014

第27回通常総代会議案ダイジェスト

『仲間ふやしと医療・介護の充実で、健康の輪をさらに大きく広げよう！』

小規模多機能とががわを開設

【1】2010年度のまとめと2011年度の重点課題

（1）2010年度の重点課題の到達

・2010年度は法人創立30周年という節目の年という基調のもと、事業と運動の両面で大きく前進することができました。事業面では、記念事業の一環として小規模多機能型居宅介護事業所の建設に取り組み、2011年1月に「小規模多機能とががわ」を開設することができました。その後利用者も順調に増えています。組合員活動でも、組合員ふやしは目標1200人に対して996人にとどまりましたが、出資金は目標純増3000万円に対して3771万円と超過達成することができました。また、30周年記念事業は多彩な企画が年間を通じて取り組まれました。NPT再検討会議への派遣、「秋葉忠利広島市長講演会」、30周年記念式典、「芸術＆スポーツフェスタ」、「ビリーバンバンコンサート」と、いずれも組合員・職員の総力をあげた活動によりのべ約1万人の参加で成功させ、広く地域へろっこう医療生協をアピールすることが出来ました。経営面では、小規模多機能とかがわ建設の設備投資などもありましたが、わずかとはいえほぼ予算に沿った利益を確保することができました。

・年度末には東日本大震災の発生という予期せぬ事態となり、被災経験のある法人として、いち早く支援募金や現地への支援活動などに取り組んでおり、これは次年度にも引き継いでいくこととします。

900人が集ったファイナルイベント「ビリーバンバンコンサート」

秋葉広島市長（当時）を招いて平和のつどいを開催

（2）2011年度方針の基本方針

スローガン

『仲間ふやしと医療・介護の充実で、健康の輪をさらに大きく広げよう！』

7つの重点課題

①医療生協らしい医療・介護事業をさらに充実させます

・「高齢者にやさしい診療所」、「認知症への対策」を全事業所の追求テーマとして取り組みます

・全ての事業所で経営改善を図り、赤字をださない経営体質に強化します

・「事業所利用委員会」の設置をめざし、みんなで作り上げる事業所をめざします

②小規模多機能とがかわを軌道に乗せます

・事業としても運動としてもみんなで早期に軌道にのせます

③組合員を2万人、けんこうクラブを150にします

またブロック化に転換し、組合員の参画を促進します

・組合員1000人の純増で2万人組合員を実現します

・創意工夫でけんこうクラブを50増やし150にします

④次代を担う人材を発掘し、育成します

・医師、看護師をはじめ、将来の人材確保と育成を図ります

・新しい役員体制で、リーダーシップ溢れる理事会活動をめざします

⑤健康と暮らしと平和を守るためのたたかいを展開します

・「高齢者にやさしいまちづくり」を、組織をあげて取り組みます

⑥東灘区に事業展開に備えた活動拠点を設置します

・事業所空白地の東灘区に、組合員活動の拠点を作り、将来の事業構想を描きます

・そのためのプロジェクトチームを立ち上げ、活動を進めます

⑦東日本大震災への支援活動を継続的に取り組みます

・募金活動、現地での支援活動などを年間計画に組み込みます

芸術＆スポーツフェスタは水道筋商店街、原田の森ギャラリー、福住小学校でイベントを開催

NPT再検討会議に職員を派遣しました。

【2】医療介護活動の方針

（1）医療活動

①灘診療所

・入院設備をもつ診療所の特色を生かした継続的・包括的な療養とケアの提供を充実させます

・総合診療を基礎としつつ、各医師の専門性をさらに活かした診療体制を確立します

②六甲道診療所

・慢性疾患療養援助をさらに強めます

・高齢者にやさしい診療所づくりのステップアップを図ります

③東雲診療所

・開設10周年の取り組みを組合員・職員で成功させます

・診察予約、順番制システムなどによ

公　告

第27回 通常総代会について

と　き：6月25日（土）13時～

ところ：シマブンコーポレーション本社ビル・ホール

り定期通院患者、新患の利用満足度を高めます

（2）介護活動

①「医療生協の介護」を共通の基準として事業を推進します
②効率的な運営や働き方の追求により、経営改善し赤字を大幅に削減します
③小規模多機能とががわの登録利用者を早期に20人とし単月収支ゼロを実現します

【3】組合員活動の方針

①各種の健康づくりをすすめ、世話役さんを増やします
②認知症予防の取り組みを強め、ボランティアの育成を図ります
③1ブロック1たまり場づくりをめざします
④東灘区での新たな活動拠点をつくり、医療生協運動を広めます
⑤昨年のＮＰＴの取り組みを引き継ぎ、社保平和運動をさらに発展させます

【4】経営活動の方針

①収益比３・０％（３０００万円）以上の剰余を確保します
②経営困難事業所の改善強化に努めます
③月商の2倍（約1・7億円）の現預金を確保します
④定期増資参加組合員を大幅にふやします
⑤退職金制度をはじめ、諸制度・規定等の改訂、改善を図ります

【5】教育学習活動の方針

①4半期に1回、全職員の集う研修・セミナーを設定します
②組合員、職員合同の「活動交流会」の企画・開催します
③職員、組合員に通信教育、『ｃｏｍｃｏｍ』誌の購読を勧奨します
④教育学習月間のテーマを「高齢者にやさしい診療所づくり、まちづくり」として取り組みます

【6】機関運営の方針

①新理事会体制、ブロック体制などを軌道に乗せます
②東日本大震災への支援活動を年間通じて取り組みます
③「東灘プロジェクト」チームを立ち上げ、活動を展開します
④常勤医師確保に向けた体制を整え、精力的に活動します

東日本大震災発生。交流のある福島中央市民医療生協や医療福祉生協連と連携して支援行動を続けます。
津波の被害を受けた相馬市（写真右）
灘診療所応援医師千葉先生といっしょに大船渡の中学校の避難所を訪ねました。（写真左）

貸借対照表【要旨】〈2011年3月31日現在〉

単位：千円

	科　目	予　算	実　績	増減額	備　　考
	（資産の部）				
J	流動資産	253,966	265,169	11,203	1年以内に換金される資産
K	固定資産	847,577	894,083	46,506	長期間、事業に使用される資産
L	資産合計	1,101,543	1,159,252	57,709	

	科　目	予　算	実　績	増減額	備　　考
	（負債の部）				
M	流動負債	110,652	130,053	19,401	1年以内に返済すべき負債
N	固定負債	540,017	538,946	▲ 1,071	返済期間が１年を越える負債
O	負債合計	650,669	668,999	18,330	
	（純資産の部）				
P	出資金	446,817	484,532	37,715	組合員の出資金
Q	法定準備金	300	300	0	
R	医療福祉等事業積立金	1,500	1,500	0	
S	当期未処分利益	2,257	3,921	1,664	現在までの累積剰余
T	［うち当期剰余］	0	1,664	1,664	今期の剰余（税引後）
U	純資産合計	450,874	490,253	39,379	
V	負債・純資産合計	1,101,543	1,159,252	57,709	O+U

（今後、決算処理で変更がありえます）

損益計算書【要旨】（自：2010年4月1日～至：2011年3月31日）

単位：千円

	科　目	予　算	実　績	予算比	備　　考
A	事業収益	950,641	926,520	97.5%	事業収入の合計
	医療	737,238	733,518	99.5%	医療事業による収入
	介護	200,657	178,161	88.8%	介護事業による収入
	付帯事業	12,746	14,841	116.4%	上記に付帯する事業収入
B	事業費用	940,296	942,967	100.3%	医療材料費、人件費、経費など
C	事業剰余金	10,345	▲ 16,447	-159.0%	Ａ－Ｂ
D	事業外収益	1,360	1,367	100.5%	受取利息、雑収入など
E	事業外費用	10,522	9,516	90.4%	支払利息など
F	経常剰余金	1,183	▲ 24,596	-2079.1%	Ｃ＋Ｄ－Ｅ
G	特別利益	29,250	33,000		小規模多機能への助成金
H	特別損失	52,250	23,453		圧縮記帳、退職給付会計差額
I	税引前剰余金	▲ 21,817	▲ 15,049	69.0%	Ｆ＋Ｇ－Ｈ

（今後、決算処理で変更がありえます）

第27回総代会総代名簿〈計205人〉

灘ブロック			とががわブロック		六甲道ブロック		東灘ブロック	中央ブロック		神戸８
上野15	**灘中央17**	**原田15**	**河原12**	**西郷11**	**鶴甲10**	**六甲南20**	**東灘14**	**筒井14**	**葺合15**	鎌田　幸子
赤松　徳治	大貫　幸代	家本　久代	大藪　歌野	楠　和子	池村　保	石川　明美	赤塚　ひな子	井上　ふみ子	飯山　和恵	木下　宗雄
植野　真行	岡田　君代	大道　徹	尾花　美也子	小畠　義孝	岩川　周子	稲場　幸子	一谷　多江子	桂　千代子	池辺　琴恵	木村　圭子
太田　ヒトミ	佐山　麻子	金澤　寿子	岸野　博	髙橋　敏子	梅田　寿子	馬詰　和	上村　京子	北村　登美子	尾下　昌子	醍醐　功
奥原　悦子	長水　恵子	木村　榮助	小林　静子	中藤　啓子	桑田　弘子	海野　純子	内門　チカエ	砂川　宮子	大福地美津子	武貞　美智代
岸野　哲夫	中村　光男	近藤　勝美	柴田　静子	藤本　美智子	近藤　夫佐子	太田　恵子	大久保　幸子	住本　博子	岡田　節子	羽田　操
斉藤　安子	西園　スミエ	定岡　文子	關　智子	松岡　照子	龍山　豊子	岡田　厚子	小川　茂子	中瀬　清徳	川本　幸子	松本　弘子
髙田　安恵	新田　輝子	清水　八重子	早田　延子	三村　恵子	西村　智恵子	片岡　香保子	加藤　裕子	畠岡　桂子	佐野　妙子	柳　暁
髙谷　あさ子	橋本　節子	谷　スマ子	田村　恵子	山田　弘子	東野　恵子	川合　文子	久保　弘子	藤田　梓	田野　長江	
竹中　和子	浜田　文子	豊野　里子	寺田　美智子	山村　ちずえ	三野　美子	佐々木　富代	坂本　佳子	前田　由利子	中尾　貴代枝	
戸城　栄子	藤本　紀予子	長澤　隆子	西山　信子	横野　征子	山本　光子	佐々木　友恵	庄田　道子	松崎　幸代	藤原　千代子	
野間　美年子	松岡　とき子	野口　典子	長谷川美智子	渡辺　喜美子	**六甲北17**	髙尾　紀美子	岨　信子	真鍋　由紀枝	堀　加代子	
広瀬　栄次郎	宗近　和義	広瀬　勝子	広瀬　昭美		伊藤　悦子	髙山　秀子	中田　弘子	三好　康乃	前田　從乃	
前田　須磨子	門口　昌子	前田　秀子	**西灘９**		岩橋　澄子	中井　裕子	中村　操	村尾　貞美	森本　和恵	
三原　泰子	安原　玲子	松山　光子	梅田　英子		宇津　順子	中西　陽子	山口　琴代	山室　昌和	安田　嘉子	
和野　喜美枝	山田　ツヤ子	元榮　みつる	占部　三重子		大橋　秩子	野瀬　美恵子			吉田　テイ	
篠原７	山名　昭子	**摩耶14**	大原　富子		小原　芳子	松村　光雄			**中央７**	
青柳　ます子	渡辺　美津子	足立　人司	久米　すみ子		樫本　まさえ	松元　町子			粟原　富夫	
赤枝　貴久子		沓掛　昌子	謝　荘秀華		高知　章次郎	三木谷　武子			岡部　眞紀子	
小林　るみ子		酒井　義博	田ノ畑トシ子		小材　啓子	山口　ヱイ子			高木　郁子	
久恒　貞江		澁江　澄江	橋田　悠子		阪本　英司	吉田　文史恵			西馬　敏子	
真鍋　由美子		高光　晶子	福井　恵美子		髙田　朋子				野瀬　和子	
森本　敦子		辻本　美佐子	堀川　寿美子		田中　美恵子				山田　恵子	
和田　恒子		富田　安紀子			都筑　弘子				渡部　真由美	
		中西　敏子			中田　ひさ子					
		中村　徹			永田　喜久子					
		平岩　良男			西村　敬子					
		平田　孝			本庄　和子					
		藤田　潔			松崎　有子					
		村川　桂子								
		吉木　寿満子								